



よい歯の表彰(6/1)、歯科教室(6/4)実施

先日、6月1日(金)によい歯の表彰をしました。表彰したのは、「よい歯で賞」(治療した歯もない児童)が13名、「むし歯を治したで賞」(乳歯・永久歯ともに治療が終わっていた児童)16名です。8020運動、80歳になっても元気な自分の歯を20本以上保つように小さな頃からのよい習慣作りが大切です。



さらに、6月4日(月)には、東北歯科専門学校のご協力を得て、「歯科教室」を実施しました。歯科衛生士になるために学んでいる学生さん6名が担当の先生と共に来校しました。はじめに学生さんが体育館で寸劇「ドラえもん」で、歯磨きの大切さを教えてくださいました。その後、各学年の教室で発達段階に応じて歯の健康についてお話ししていただきました。口内の唾液の中の菌を顕微鏡で見たり、染め出しをして磨き残しを一人一人チェックしたりしました。子どもたちも歯の大切さについて実感したことと思います。ご家庭でも特に就寝前の歯磨きの習慣化について声をかけてください。



放射線関係

埋設しました 学校やPTA奉仕作業で

出た除染土壌が体育館北側の仮置き場に置いてありましたが、市の委託業者によって遮蔽シートで処理し仮埋設しました。ロープで囲いをしてあります。埋設後の放射線量は1cm,50cmともに0.21 μ sv/hです。



今年度の水泳の授業

本日、教育委員会から「平成24年度の水泳授業について(お知らせ)」

が配布されました。現在、市内のプールは36校ほどが業者による除染が終了しており、本校も来週早々に行われる予定です。先行した学校によると業者による除染によりかなりの線量低減が図られたとのことですが、しかし、本校は他の学校と違ってプールへ行くまでに野外の通路を通過していかなければならないという特殊事情もあるため、今後は以下のように対処してまいります。

- ① プール本体については、業者によるプールの除染後の放射線量により使用できるかどうかを判断する。
- ② (プールが使用できると判断された場合)

・プールまでの通路の放射線量を再度測定し、通路を通して移動させるかを判断する。

なお、現段階としては、決定的な判断がつかない状況であるため、別ルートや車の配車、屋内プールの使用等も視野に入れて、教育委員会と検討しているところです。

新しい線量計が導入されました これまでの簡易測定器「はかる

くんCP-100」に加えて、市から「シンチレーションサーベメーター TCS-172」が導入されました。測定値としては違いはありません。(右が新しく導入されたもの→)

